

第41回かばらふれあい川柳

課題「鍋」

【秀】 お互いを破鍋といい五十年

早乙女健志

【秀】 老い重ね今じゃ倅が鍋奉行

弓 正幸

【準】 久々の孫等と囲む鍋楽し

戸村末野

【準】 老ふたりあつあつ鍋で燃え上る

藤村節子

子供等巢立ち小鍋ばかりが並ぶ棚

金子敏子

派遣村みんなで囲む鍋のよう

小野昌子

闇鍋は靴底のような肉もあり

平野千世子

子も孫も一緒に囲む鍋がいい

立石ちえ

次回の締め切り日は四月五日です



はじめての方も歓迎、お待ちしております。

秀句には賞呈あり。

投句の際には住所、氏名を書いてください。

投句用紙は自由です。(二句まで)

蒲原診療所の受付に投句箱を置きかえました。ご注意ください。

郵便での投句も受け付けます。官製はがき封書どちらでも結構です。

締め切りは 4月5日です。 あて先 〒120-0003 足立区東和3-4-15 蒲原診療所内 友の会事務局

課題「時事」

【秀】 天下り渡り歩いて荒稼ぎ

戸村末野

【秀】 声聞かず給付給付と欲しい票

小野昌子

【準】 使い捨てわが身を守る大企業

金子敏子

【準】 変革の兆し見つけた派遣村

弓 正幸

鬼よりも豆ぶつきたい奴ばかり

平野千世子

靴の洗礼小泉にも浴せたい

早乙女健志

給付金喉から手の出る子だくさん

藤村節子

次の課題は「春」と「期待」です